

交流の森



開催日：令和3年11月27日（土）

24回目を迎えた交流の森での活動はコロナの感染も落ち着いてきたことから徐々に総勢30名（森の世話人9名、学生2名、一般7名、スタッフ12名）で活動を行いました。

通常的林内整理、散策路整備、チップ作りに加えて、ナラ枯れの説明、植樹、標柱設置を行いました。六甲の森でも被害のあるナラ枯れの説明は皆さん興味津々で聞かれていました。



チップ作り



枯れ枝の処理



ナラ枯れの説明



植樹



散策路の土台作り



散策路の地ならし

前回の活動で作った交流の森の広場に連なる散策路を歩きやすくするために、石積みや地ならしを行いました。散策路の入り口には「至高取山 交流の森 広場経由」と記載した手作りの立派な標柱を設置しました。標柱を見かけたらぜひ広場へお立ち寄りください。

参加者の皆様、ありがとうございました。



標柱の設置準備



標柱設置完了



記念撮影 パチリ！